

# ひの 議会だより

No. 124

令和2年4月

発行/鳥取県日野町議会



日野町諏訪地区  
限界集落の景観再生を願って

(裏表紙に関連記事があります。)

令和2年3月 竹林伐採作業



対岸の荒神原集落が竹林で見えなくなった

## 3月定例会 主な内容

- ・ 新年度予算概要……………P2～P3
- ・ 質疑・討論、採決……………P4～P5
- ・ 平成元年度補正予算……………P6
- ・ 常任委員会活動報告……………P7～P8
- ・ 一般質問……………P9～P15
- ・ 特集・行動、諏訪地区……………P16

一般会計

当初予算総額 35億9,945万円

令和元年度予算額より 4億1,078万円増額

令和元年度  
3月定例会  
開催

令和2年度一般会計・特別会計の当初予算、令和元年度の一般会計・特別会計の補正予算、条例の一部改正などを原案通り可決。一般質問では7人の議員が質問をしました。

一般会計

- 保健医療福祉**
  - 防災行政無線デジタル化事業 3億1319万円
  - 買い物福祉サービス支援事業 656万円
  - 地域包括ケアシステム構築事業 165万円
  - 家計改善支援事業 120万円
  - 在宅福祉事業 555万円
  - 日野病院組合事務 3億4608万円
  - 町営バス運行管理事業 3747万円
  - タクシー運賃補助事業 560万円
- 産業の振興**
  - ふるさと納税事業 163万円
  - JR伯備線利用促進事業 134万円
  - 特定地域づくり事業 15万円
  - 農業振興補助金 397万円
  - 鳥獣被害対策事業 688万円
  - 日野郡鳥獣被害対策事業 526万円
  - 中山間地域等直接支払事業 4820万円
  - 環境保全型農業支援 304万円
  - 集落営農組織支援事業 365万円
  - 担い手農地集積推進事業 299万円
  - 農地中間管理事業 437万円
  - 多面的機能支払事業 1597万円
  - 特産品支援事業 435万円
  - 畜産堆肥活用推進事業 49万円
  - 畜産振興 1086万円
  - しつかり守る農林基盤交付金 632万円
  - 林地台帳システム業務等 191万円
  - 森林整備地域活動支援事業 200万円
  - 町行造林事業 1161万円
  - しいたけ生産振興対策事業 457万円
  - 間伐材搬出促進事業 250万円

令和2年度 当初予算

(単位：万円)

区分	本年度当初予算額	前年度当初予算額	前年比	採決	
一般会計	35億9,945	31億8,867	4億1,078	賛成6・反対3	
特別会計	国民健康保険	4億1,585	3億5,046	6,539	全員賛成
	介護保険	6億6,760	6億9,706	△2,945	全員賛成
	後期高齢者医療保険	5,598	5,438	160	全員賛成
	簡易水道	7,853	7,189	664	全員賛成
	公共下水道事業	1億4,209	1億8,380	△4,170	全員賛成
	農業集落排水事業	4,063	3,924	139	全員賛成
計	14億0,068	13億9,682	386		
合計	50億0,013	45億8,550	4億1,464		



- ・林業再生事業 5935万円
- ・商工振興 587万円
- ・観光振興 895万円

**教育・子育て**

- ・子育て世代包括支援センター 145万円
- ・家庭子育て支援事業 245万円
- ・児童手当 2538万円
- ・ひとり親家庭支援 1481万円
- ・子育て支援おひさまひろば事業 587万円
- ・放課後子ども教室推進事業 723万円
- ・病児・病後児保育授業 363万円
- ・日野高校魅力向上事業 480万円
- ・高等学校等通学支援事業 206万円



- ・日野高校双葉寮運営 515万円
- ・高校生等修学支援事業 200万円
- ・公設塾ふるさと教育推進事業 723万円



**まちづくり・移住定住**

- ・耐震性貯水槽整備事業 1530万円
- ・地域おこし協力隊事業 3652万円
- ・移住定住・空き家対策事業 1412万円
- ・ふるさと住民票制度運営事業 107万円
- ・集落支援事業 420万円
- ・奥日野たたらの里づくり推進事業 515万円

- ・日野町共生の里推進加速事業 30万円
- ・農業水路等長寿命化・防災減災事業 650万円
- ・文化財保護 660万円

**公共施設の整備**

- ・庁舎防犯カメラ設置・3階無線LAN設備設置 598万円
- ・庁舎非常用発電機設備等更新事業 1億1074万円
- ・ケーブルテレビ番組制作 2782万円
- ・町公民館照明LED化 531万円
- ・根雨地区浸水対策事業 1億8047万円
- ・地籍調査事業 6913万円
- ・町道等維持管理 1278万円
- ・金持テラスひの管理運営 1220万円
- ・リバーサイドひの管理運営 1625万円
- ・公民館維持管理 1445万円
- ・文化センター改修・維持管理 1752万円
- ・町道下黒坂線道路改修事業 5224万円

**国民健康保険特別会計**

- ・特定健診受診を電話勧奨する。受診者には商品券を発行。
- ・特定年齢被保険者に人間ドック等を実施。新たに採血キットでの検査やおごろ検診を実施。

**介護保険特別会計**

- ・看護資格者を事務補助員に雇用。百歳体操等へ派遣する。
- ・後期高齢者医療保険特別会計

**後期高齢者医療保険特別会計**

- ・保険料と保険基盤安定分を日野郡広域連合に納付する。

**簡易水道特別会計**

- ・検定満期を迎える量水器を交換。
- ・公営企業会計導入への準備。

**公共下水道事業特別会計**

- ・下水道ストックマネジメント基本計画を策定。
- ・根雨地区浸水対策事業に伴う下水道管移設工事。
- ・公営企業会計導入への準備。

**農業集落排水事業特別会計**

- ・公営企業会計導入への準備。



# 一般会計 質疑・討論・採決

新年度予算は活発な質疑と討論がなされた結果、賛成6・反対3で可決された。

## 一般会計 質疑

### 実質公債費比率は

**議員** 町債は7億6千万と本年度の3倍ですが、どのような財務政策ですか。また、実質公債費比率が今後上がっていくことはどう考えていますか。

**町長** 大きな事業を行うための町債。財源は有利不利の観点で、財政推計を見ながら決めていきます。実質公債費比率についてはローリングしながら考えています。

### 公共施設等長寿命化基金積立金の公平性

**議員** 公共施設等長寿命化基金積立金などについて、施設・設備から直接利益を受けられない町民に対する計画を持つ必要があるのでは。

**町長** 現在議論中です。

### 議員へのタブレットはタブレットの予算は

**議員** 議員が例規集をタブレット等で見るためのWiFi設備工事だが、タブレットの予算は。

**町長** タブレットについては近いうちに予算付けを考えています。6月議会にできれば予算化したいと考えています。

### 着ぐるみの企画書は

**議員** キャラクターの着ぐるみ88万円。企画書がないとのことですが、企画書なしで本町は予算をつけているのですか。



しいたん

**町長** 予算査定的时候は基本的にメモと聞き取り。また事業要求書を見ています。

### 見守り経費の目的は

**議員** 買い物支援。去年購入した車両に修理費30万円がついていますが。

**課長** あくまで概算です。

**議員** 見守り経費は、明らかに業者の人件費補助。買い物支援事業をしつかり目的を持つてするべきでは。

**町長** 事業を町民へわかりやすく説明できるように県と話したい。

### 集落支援事業の公平性

**議員** 地域活動支援交付金。集落支援事業について、本町には約50集落あるが予算は30集落です。各集落に不公平が生じないようにしてほしいが、町長 多くから手が上がれば予算の増額をします。

**特別交付税のほとんどは町に入らず日野病院へ**

**議員** 特別交付税のほとんどは町に入らず日野病院へ行くがどう考えますか。

**課長** 特別交付税は予測できない部分もあるので歳入が2億円だと現時点では言い切れないです。

### 特定地域づくり事業とは

**議員** 特定地域づくり事業の流れを聞かせてください。

**課長** 地域内外の若者を仕事づくりによって呼び込み残ってもらう事業。事業協同組合を立ち上げて行います。国の正式なガイドラインが出れば町内事業者の説明します。4月から動けるように準備しています。

### 若者向け住宅建設に当初予算なし

**議員** 若者向け住宅建設事業が廃目整理となった意味合いは。

**町長** 当初予算では計上できませんでしたが、できれば6月、遅くとも9月までには議会に提案したいです。

**小口融資の申し込みの対応**

**議員** 商工費。小口融資の申し込みの対応について断るケースはありますか。また審査会は他の自治体の多くでは廃止されていますが本町では必要ですか。

**課長** 町としては基本的に申し込みは受けます。審査会は廃止の方向で検討しています。

### 夜行特急列車のおもてなしは

**議員** JR根雨駅観光活用事業「WEST EXPRESS銀河」のおもてなしも事業計画書はないと言われますが、本町は事業計画書なしで事業をすすめるのですか。



根雨駅にも停車するWEST EXPRESS銀河



町長 計画書はありませんが、概要書と見積もりで決めています。

**ふるさと教育の目的と成果の測り方は**

議員 公設塾ふるさと教育の目的と成果の測り方は。町長 目的は、地域に貢献したいと思う人材の育成。効果測定は、日野高校志願者数と町外に出た方が日野町に帰ってくる数で行います。学力向上への指導に加えて、地域に出かけて行く学習をします。

**がんばる地域プランについて**

議員 がんばる地域プランについて、各地域にどれだけ出かける予定ですか。農業委員会への報酬は増やしますか。課長 頻度は農業委員に任せます。報酬は昨年度と同額です。

**文化財保護の維持費は**

議員 近藤家住宅の火災報知器設置の費用について、保守維持管理費は町負担で

すか。課長 補助は設置費のみで、その後の費用は所有者負担です。

**中古農機の購入費の助成制度は**

議員 がんばる地域プラン。中古農機の購入費の助成制度の上限は。課長 最高50万円です。



中古農機の購入助成金が出る

**一般会計 討論**

**反対討論**

議員 隣保館事業と同和教育事業を合わせると1800万円の予算です。同和対策事業を終結することが一番の解決法。町道下黒坂道路は総事業費13億7000万円。財源は過疎債だが負担が大きい。近藤家への522万は県指定の文化財を町が支えている状況です。これらを再検討すべきです。

**賛成討論**

議員 隣保館事業と同和教育事業を合わせると1800万円の予算です。同和対策事業を終結することが一番の解決法。町道下黒坂道路は総事業費13億7000万円。財源は過疎債だが負担が大きい。近藤家への522万は県指定の文化財を町が支えている状況です。これらを再検討すべきです。

**賛成討論**

議員 防災減災に関し防災無線のデジタル化や根雨地区雨水排水対策事業、健康福祉に対しては国保介護に十分な配慮をした予算になっています。農林業予算では地域プラン推進に基づく農業施策が充実し、畜産振興事業では飼育農家に対する増頭支援や人材育成、子育て教育分野は3歳未満児の保育料無償化。人権施策では県からの補助金を活用し人権尊重社会の実現に向けた予算化がなされています。

**賛成討論**

議員 保健医療、福祉、子育て教育、産業雇用、防災減災など全てにわたり事細かな配慮がなされた予算となっております。町民の皆さんの生活の福祉の向上につながるものになっていきます。

本年度当初予算・採決  
賛成議員

- 竹永 明文議員
- 安達 幸博議員
- 中原 信男議員
- 山形 克彦議員
- 金川 守仁議員
- 梅林 敏彦議員
- 佐々木 求議員
- 松尾 信孝議員
- 中山 法貴議員

賛成多数・可決

**農業集落排水事業特別会計**

**質疑**

議員 歳入4000万円のうち4分の3が一般会計からの繰入で、利用者以外の税金も投入される。不公平が生まれるが、町の考えは。町長 対応と財源を検討します。



一般会計

(単位：千円)

歳出の主なもの	補正額	補正後予算額
自動車取得税交付金	△4,193	
国庫支出金	△6,674	170,609
・公共土木施設災害復旧費負担金	△1,830	
・プレミアム付商品券付事業費補助金	△3,150	
・参議院議員選挙委託金	△1,082	
県支出金	△36,375	303,818
・農業費補助金(地籍調査、農地利用集積等)	△10,697	
・林業費補助金(林業再生事業、町造造林事業等)	△19,094	
寄付金	4,001	81,080
・ふるさと納税寄付金	1,500	
・観光事業寄付金等	3,000	
繰入金	△6,495	138,891
・観光振興基金繰入金	△1,762	
・公共施設長寿命化基金繰入金	△4,032	
町債	△76,270	224,800
・臨時財政対策債	△59,070	
・過疎対策事業債	△7,300	
・緊急防災・減災事業債	△7100	
・災害復旧事業債	△3,300	



一般会計補正予算  
補正額 1億3398万9千円減額し、総額3億7962万  
円とする。  
補正後予算額 33億7962万9千円  
【補正前予算額 35億1361万8千円】  
採決 全員賛成で可決

特別会計

(単位：千円)

主なもの	補正額	補正後予算額
介護保険特別会計	△17	726,054
・システム改修に伴う電算処理委託料の増加		
・生活支援体制整備事業委託料の減額		
簡易水道特別会計	△1,703	75,938
・消費税確定申告・中間納付額確定による減額		
・水質検査業務、取水ピット改良設計などの委託料請負担減による減額		
公共下水道事業特別会計	△45,142	236,010
・公共下水道ストックマネジメント基本計画策定委託次年度への振り替えによる減額		
農業集落排水事業特別会計	△1,500	38,673
・マンホールポンプ取換工事業費確定		

権利の放棄について

有限会社フレッシュひのは、日野町交流センター（リバーサイド日野）を、平成18年4月から指定管理者として受託し、平成19年9月に経営悪化により指定管理を解除し、現在に至っている。実態は解散しているが清算未了であり、清算手続きを執行しても会社の財産はなく配当が見込めない状況にある。有限会社フレッシュひのに町が出資している出資金31口155万円に係る払い戻し請求権を放棄するもの。



条例の一部改正

件名

- 日野町交通安全指導員設置条例の廃止
  - ・地方公務員法の一部改正により条例を廃止する。
- 日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正
  - ・人事院が行った給与勧告に基づき所要の改正を行う。
- 日野町議会議員の議会報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
  - ・人事院が行った給与勧告に基づき所要の改正を行う。
- 日野町職員の給与に関する条例の一部改正
  - ・給料表に定める職務の級について見直しを行うもの。
- 日野町被災者住宅再建支援条例の一部改正
  - ・災害救助法に基づき支援対象基準が改正されたことにより改正を行う。
- 日野町介護保険条例の一部改正
  - ・消費税10%への引き上げに合わせた軽減強化を行うこととする。
- 日野町町営住宅設置及び管理に関する条例等の一部改正
  - ・民法の一部改正に合わせて関係する条例について所要の整備を行う。



## 常任委員会活動報告

### 総務経済常任委員会

#### 視察研修報告

(令和2年1月15～16日)

#### 1 島根県中山間地域研修センター

##### 島根県飯南町

本施設は、本来農林産物の生産拠点であり、多くの人口を抱えてきたが、過疎、高齢化、農林業の停滞などで集落機能の維持保全さえ困難な状況に陥っている中山間地域の活性化を目指して、島根県により設立された。



美郷町での行政視察

県内外から招聘した約30名の研究員を抱え、中山間地域の現状を学術的に研究し、試験成果を総合的に実践に結びつけ、かつその成果を情報発信している。

集落支援員のサポートにも力を入れ、本町にも昨年までこの施設で研究をされていた方が、久住地区の集落支援員として活動されている。

#### 2 島根県美郷町

人口約4300人

島根県のほぼ中央部の中山間地に位置する。

人口減少に対応した手厚い移住定住、子育て支援政策の結果、移住定住世帯増、人口増につながり成果が出ている。

集落支援については、全104自治会を13連合自治会に束ね、そこに地域おこし協力隊と集落支援員を配置。役場にも地域担当職員が任命されているが、積極的に担当地域の課題に取り組みなど、説明を聞く限りは本町よりは数段機能しているように感じた。

議会中継の同時配信は平成29年から実施している。

#### 3 岡山県矢掛町

旧街道(山陽道)本陣跡を活かした観光の町づくり

人口1万4千人。倉敷市

に近く旧山陽道の宿場町として栄える。本陣跡の所有者より、「これ以上建物の維持管理が難しい。解体するか町で引き取って欲しい」との申し入れに、一部有償の譲渡受け入れを決断。観光資源としての将来性に着目した町外コンサルタントの助言を受け入れ、町が主体で修復。

現在は、観光交流機構が指定管理者となつて運営。宿泊施設なども併設して観光資源として活用している。

本町にも近藤家住宅、旧合銀建物など資源はある。これらの活用は、行政がどう積極的に動くかどうかにかかっていると感じた。

尚、本視察研修には、町から交通費・宿泊費として246,300円の補助が出ていることを申し添えます。

(文責 委員長 松尾)

### 教育民生常任委員会

#### 日野町立小・中学校等の設置及び校区の設定について(答申)

議会は、3月12日に教育委員会から日野町校区審議会についての説明を受けました。

#### 1 審議された主な項目

- (1) 児童生徒数の減少に対した学校の在り方について
- (2) 保小中一貫教育の原点から見た学校の在り方について
- (3) 日野町立小・中学校等の設置及び校区の設定について
- (4) 小学校統合または義務教育学校の設置等、新たな学校を設立する場合の位置について

#### 2 答申

新たな義務教育学校を設置し、校区は日野町全地区

とする。  
平成30年11月から令和2年2月まで3年間にわたり7回の審議会を開催され、町民に対するアンケート結果も実施したことを踏まえた審議会の答申と報告されました。



日野中学校



議会改革特別委員会  
活動報告

議会のテレビ中継を  
全員協議会にも広げること  
を検討中です

すでにご覧いただいたいてい  
ますように、定例議会と臨  
時議会の模様は「チャンネル  
ひの」で生中継すると  
もに、当日の午後7時から  
も録画放送しています。

しかし、議会改革特別委  
員会では、これだけでは町  
民の皆様に必要な議会情報  
の提供ができていないと言  
えないのではと考え、より  
詳細な議論が行われている  
全員協議会も中継すべきで  
はないかと検討している  
ところです。

3月26日に開催した委員  
会では、来たる6月定例議  
会で試験的に中継テストを  
してはどうかとの意見が出  
ました。「見える議会」に  
向けての今後の改革にご期  
待ください。

議会広報常任委員会

出かける議会

【久住地区意見交換会】

期日：令和2年2月1日

当日は久しぶりの積雪な  
がらも15名の皆様にお集ま  
りいただき、活発な意見を  
いただきました。

以下は、そのうちの主な  
意見と、意見を持ち帰って  
議会で検討した結果を後日、  
久住地区に回答として届け  
た内容です。



久住地区集会所で意見交換会を実施

①将来的に車が運転できな  
くなった時のことを考える  
と、不安である。

回答 町の取り組みとして、  
令和2年度から久住地区な  
どバス運行が無い地区には  
従来のタクシーチケット1  
人48枚配布から96枚配布に  
倍増され、高校生以下の通  
学者も対象となりました。  
また、これは全町が対象で  
すが、対象年齢がこれまで  
の75歳以上から70歳以上  
に引き下げられました。

②冬期、米子方面に車で出  
る際、県道の除雪時間が日  
野町と日南町で異なるため  
不便である。

回答 両町で除雪業者が異  
なっていることから起きる  
事態なので、建設水道課か  
ら日野振興センター県土整  
備局に改善してくれるよう  
申し入れしてもらいました。

③県道菅沢日野線の久住か  
ら泉龍寺間が、工事のため  
通行止めになるとい情報  
が地元で周知されていなか  
った。



町道の側溝に土砂がつまる

回答 今後は防災無線をは  
じめ、さまざまな方法で情  
報周知を図るよう、関係課  
に申し入れしました。

④久住地区を流れる天郷川  
に土砂が大量に堆積し、大  
雨になると溢れた水が水田  
に流入する。

回答 建設水道課で実態を  
確認した上で、日野振興セ  
ンター県土整備局につない  
でもらうことにしました。

⑤町道の側溝にゴミが詰ま  
り、豪雨時に溢れて民家に  
床下浸水した。

回答 地元で早急に話し合  
いをされた上、町長宛に要  
望書を提出していただくこ  
とをお勧めします。

3月31日、以上の回答内  
容を久住自治会長にお届け  
しました。

議会広報常任委員会では  
引き続き「出かける議会」  
を各地区で開催します。開  
催についてのお問い合わせ  
やお申し出は、議会事務局  
までお願いします。

◇議会事務局長人事

定年退職

池田 俊弘氏

令和2年3月31日付

新事務局長就任

伊田 喜浩氏

前健康福祉課課長  
令和2年4月1日付







松尾 信孝議員

# どうするのか 旧合銀根雨支店の建物

## 答 保存はするがその先は…



いまだ手つかずの旧山陰合同銀行庁舎

**議員** 無償で譲渡を受けてから一年半近く経ちますが、全くの手つかずの状況に町民は訝（いぶか）しがっています。

**町長** 活用検討委員会の提言も踏まえ、保存して、幅広い活用を検討していきたいと考えます。

**議員** 建物の保全に関して近隣住民から不安の声が出ています。

**課長** 保全に関しては何も

してきませんでした。令和2年度外壁のクラックの補修を行います。

**議員** 地震の際、建物倒壊による隣接家屋・住民への被害を想定すると、耐震補強は喫緊（きんきん）の課題であると思えます。

**町長** 活用方法や外観にも影響するので、町民や専門家の意見を聞いたりして決めていきたい。

**議員** なかなか決まらないですね。  
建物を観光資源として活用すると打ち出せば、直接観光の恩恵を受けない人から反対もあるでしょう。見方を変えて、近藤家住宅、旧公会堂、町公舎等一体となった、日野町の「たたら」にまつわる歴史的な遺産を保全し、後世に残すことは、私たち今の世代の責務であると思います。そう考えれば、何をすることが見えてくるとは思いませんか。



取得以来放置されてきた建物側壁のクラック

**町長** 議員のご提言も踏まえていろいろ検討をしています。

### 議会にタブレットの導入

**議員** 議会審議の円滑化と事務の簡素化のために、タブレットの導入を検討されてはいかがですか。

**町長** 前向きに考えます。



# 白ナンバータクシー制度導入を



安達 幸博議員

## 答 白ナンバータクシー制度は魅力的な施策

**町長** 現状は町営バスと日野交通のタクシーが両輪となって地域交通を担っています。高齢化が進み、玄関から玄関へというタクシーの需要が高まっています。ドライバー不足などで、多くの公共交通事業者が撤退しており、本町においても新たな交通体系を再編する時期だと思っています。

**議員** 地域交通の現状と課題をお聞きます。



日本交通タクシーと町営バス

**議員** 昨年改正された道路運送法の自家用有償旅客運送の内容と活用を伺います。

**町長** 改正により町が主体となる場合には、白ナンバータクシーが可能となり、2種免許が無くても運転業務ができますので、導入を検討して運転手を確保しやすくし、持続可能な公共交通の維持に努めてまいります。

**議員** 自家用有償旅客運送による、白ナンバータクシー運賃は、現行の半分程度が望ましいとのことですが、本当ですか。

**企画課長** その通りです。

運賃が半額になるので市民の皆様の利用は増えると思われませんが、町営タクシーとして委託する場合は、運賃が減収するわけですから委託金を上乘せする必要があります。町営タクシー部門も国や県の補助対象に

なるので実質的な町の負担は変わらないと考えます。

**町長** 買い物や病院に行くための交通手段の確保が最重要課題です。自家用有償旅客運送による白ナンバータクシーは魅力的な施策であると考えます。しっかりと検討を重ね、玄関から玄関へなど町民皆様のニーズに応じた交通体系の整備を図りたいと考えております。



広がった日野交通の乗務員待機所





中原 信男議員

# 河川整備の必要性和 地域交通体系について

## 〔答〕 災害対策と地域交通対策は 共に重要だと考えます



本郷地区、整備された小川尻川

議員 自然災害が相次ぐ中、国の政策において河川改修や堤防整備を行う自治体に対して財政支援を行い、地域の安全安心の確保を図るよう方針が示されました。

町内においても整備が必要な箇所がいくつかあると考えます。

具体的に久住地区の天郷川河床掘削と上本郷地区の小川尻川の河川整備、また、堤防整備については、根拠地区板井原川右岸、祇園橋下流から日野川右岸JR鉄

橋までの堤防の嵩上げと日野川左岸野田橋下流からJR鉄橋までの護岸工事が必要と思います。

町長 天郷川の河床掘削は、地元から要望が出されており、河床掘削を行う必要があると考えております。引き続き県へ要望を行って参ります。小川尻川については、まだ上流部において未実施の箇所があり、県へ要望を行って参ります。河川整備については、未整備区



日野川左岸、野田橋下流の現場

間の整備は必要があると考えております。引き続き県へ要望を行って参ります。日野川左岸野田橋下流側の護岸整備についても、町としては整備が必要と考えますので県へ要望を行って参りたいと存じます。

### 地域公共交通対策

議員 バスの低乗車率の現状を踏まえ、町営バスの運行変更の検討と有償タクシーの導入も必要と考えます。

町長 昼間の便については、乗車率が低いと認識しております。後の改善については受託事業者などに意見を聞き、検討をしていきます。有償タクシーの導入については、町内事業者の意見を聞き、選択肢として大いに検討して参りたいと考えております。





佐々木 求議員

# 日野郡の医療を守るために

## 答 医大を含めた協議を行う予定です

**議員** 2月に出された中央社会保険医療協議会の答申をどう受け止めているか。またこの間、日野郡の医療を守るうえで協議を急いで始めるように要望したが、その後の対応はどうなっているか。日野町の果たす役割は大きいと思います。

**町長** 診療報酬の改定案を大臣に答申したものです。また、3月23日に鳥大医学部で日野郡の医療連携に係



鳥大医学部生が日野病院で研修成果を発表の様子

わる基本協定書調印式を行う予定です。その後具体的な連携事項を覚書などで確認します。2025年間で、医療費、社会保障、医師医療従事者の働き方改革など見ていきます。

**議員** そうした意味でも医療資源が非常に大事になってくる。連携のための協定を作る立場は大事なことです。内容についてはどの程度のことを考えていますか。

**町長** 一番は、地域において必要な医療を安定的・持続的に提供できるようにし、医師をはじめ医療従事者の育成確保に結び付けます。

**議員** 学校の問題では町民から議会は何をしているのかという声もありました。昨年の秋にも教育民生常任委員会でも義務教育学校の視察を行いました。校区審議会の議論に影響を与えないようにし、自由な議論で答申が出されたことが大事な

ことです。審議会を通し検討すべき課題は何ですか。

**町長** 教育内容についてしっかりと検討がなされるべきだし、日野郡の特色を生かした教育が実践できるようにすべきです。場所の問題もあります。通学の安全・安心に通学でき、施設一体型の学校はいずれかの地域からなくなりどう振興していくか考えなければなりません。

鳥取県の義務教育学校(令和2年4月現在)

- ・鳥取市立湖南学園(義務教育学校)
- ・鳥取市立鹿野学園(義務教育学校)
- ・鳥取市立福部未来学園(義務教育学校)
- ・若桜町立若桜学園



小中一貫教育が行われている若桜学園(若桜町)





竹永 明文議員

# 学校統合については

## 答 答申を尊重したい



日野中学校



根雨小学校



黒坂小学校

議員 校区審議会が三つの町立小・中学校を統合し、新たに9年生の義務教育学校を設けることが望ましいという答申が教育委員会になされました。今後どのような取り組みをなされるのか。いつ開校をめざされますか。

町長 環境づくりは急務であると考えております。義務教育学校を新設すると言う事になれば様々な条件を早急にそろえ、できる限り速やかに設置、開校をして

まいりたいと思います。  
議員 学校の開校までスケジュールとしてどれくらいかかりますか。

教育長 教育委員会でも協議していたのですが、ゴールをある程度定めたいというふうな取り組みというふうな読み取っていただきたいと思えます。

町長 諮問に対する答申という形でまとめたいただきました。私は基本的に尊重してまいりたい、スピート感をもって対応してまいります。

### 人口減少について

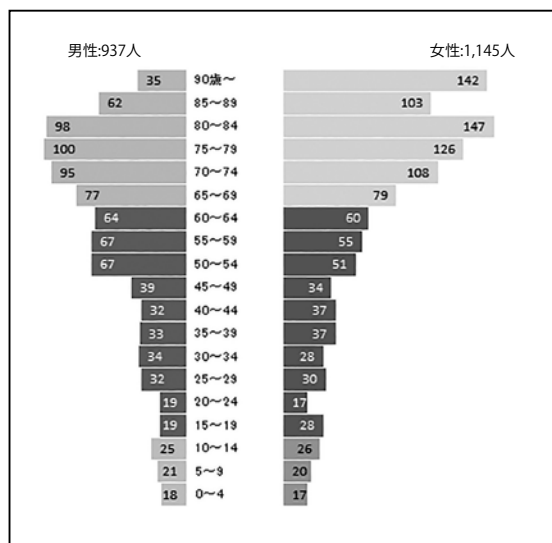
議員 若い世代の転出についてどのように認識していますか。

町長 転出の理由は様々ですが、主なものとして

は進学、就職、結婚などが多いと認識しております。

議員 進学、就職、結婚で日野町を離れるのは当たり前理由であり、役場に勤めているながら何かの理由で米子に転出するとか、小学校に入学する時に一家で転出することが一番問題であると私は認識しています。

町長 そういった事態も現実には起こっていると思っております。



2030年 日野町の人口構成 (予測)



# 就農者の確保のために 農業研修生制度の創設を



梅林 敏彦議員

## 答 費用対効果など今後の 継続課題です



地域農業を守ることは集落を守ること

**議員** 昨年、町農業委員会が実施した農家アンケートによると、後継者がいない農家は全体の61%。一方、10年後も耕作を続けられる農家はわずか18%。この現実を町長はどのように捉えましたか。

**町長** 本町の農業の存続が待ったなしの状況にあると危機感を強めており、「がんばる地域プラン」に基づく取り組みなど、スピード感を持って政策を展開します。

**議員** がんばる地域プランの具体的な取り組み内容のうかがいます。

**町長** まず農業委員会が中心となって守るべき農地を明確化し、担い手のいなくなる優良地については農林振興公社の体制を強化して耕作受託する体制を作ります。また、草刈や水路の維持管理を手助けする体制作り、農業機械バンクの創設、担い手育成のための農業研修会開催、畜産堆肥の地域

内循環など、今後5年間にわたって取り組んでいきます。

**議員** 日野町の農業を維持するには、若い新規就農者を着実に誕生させ続けていくことが肝要です。地域プランが継続する今後5年の間に、ぜひとも研修制度を取り入れるべきだと考えますが。

**町長** 研修制度の創設については地域プランの策定過程でも検討しましたが、独自の研修施設の設置など費

用対効果の面で慎重な検討が必要であり、今後の継続課題となっています。

**議員** 地域おこし協力隊制度を活用して農業研修生にも複数あります。参考にもすべきではないでしょうか。

**町長** 地域おこし協力隊についてはわが町でも本格的に農業に取り組みたいという隊員がおられます。これについては全面的にバックアップしていきます。

農業研修生2次募集  
研修生募集  
2020年度就農研修生募集

全国各地で農業研修生制度が施行されている





山形 克彦議員

# 町農林振興公社を担い手育成の受け皿にしては

## ◎ 今は「がんばる地域プラン」で進めたい

**議員** 今後も荒廃農地が増加することは必至であり、農地の流動化を積極的に進める必要があるが、受け手の確保の見通しは如何ですか。

**町長** 非常に危機感を持っています。認定農業者の方などで農地がまとまれば受け入れも可能なようであり、情報を整理して、荒廃農地対策を進めたいと考えています。

**議員** 町農林振興公社を担い手育成の受け皿として、協力隊の方などで就農希望や農業に意欲のある方を募集し、担い手や後継者の育成を進めては如何ですか。

**町長** 農林振興公社は担い手、受け手として非常に重要となつていますが、今は「がんばる地域プラン」に沿って進めたいと考えています。

**議員** 将来にわたって足腰の強い農家を育成するには、



中山間地活性化の一翼を担う農林公社作業風景

儲かる農業・潤う産業でなければ維持できない、生産基盤を強化する観点から特産品開発と6次産業化として積極的に支援するものに「すみ分け」をされては如何ですか。

**町長** 提案を頂いたとおりであり、そう言う方向で進めたいと思っています。

### 町道西側線は本当に必要か

**議員** 町道根雨駅西側線の

改良はどのような必要性の下に施工され、費用対効果の目安である1.47という数値は西側線に適正に反映されていますか。

**町長** 金持テラスひのや周辺利用者の利便性が増し、費用便益分析の1.47は車が1日に100台通行し、時間・燃費等を金額で示し、50年間の便益を計算しています。

移動時間、燃費、安全性が高まると考えています。



J R 西側に完成した金持テラスに通じる町道



# 特集 行動

がんばっている人・団体を、シリーズで紹介しています。

## 「限界集落の景観再生を願って」

諏訪自治会は、世帯数11、人口30名足らずの小さな集落です。

法勝寺方面と根雨・生山方面の街道が交わる場所で、諏訪地区の盆踊りは、

日野郡で江尾十七夜に次いで賑やかだったと長老たちから聞いています。また、明治三十年代から昭和初期



諏訪自治会元気の源「皆で楽しいひと時を過ごす」

にかけては、菅福山のたたら場があり、当時は、宿屋、造り酒屋、居酒屋等の商業施設が集積した街だったそうです。

今では、高齢化率50%超で、限界集落と言われるようになってしまいました。そのような中、諏訪地区は、令和元年度に集落再生システム構築事業のモデル集落に指定されました。

このお話をお受けしたのは、この事業により、諏訪地区、そして菅福地区にはびこった竹林を少しでもきれいにできるのではないかと考えたからです。菅福地区は、来ていただければびつくりされると思いますが、日野川に沿って竹が生い茂り向こう岸の集落が見



竹炭焼き取り出し

えない状況になっていきます。ここに住む住民として、なんとか美しい農村の景観を戻したいと常々思っています。

昨年度に有志で炭焼きを復活したのも、竹炭づくりで竹を減らしたい思いからです。

景観を阻む竹林は、官有地もあれば民有地もあります。

できたなら、行政や政治の力で環境整備してほしい気持ちもあります。モデル集落をお受けしたのも、炭焼きをしたのも、この農村の



竹炭を金持テラスひので販売中

現状をみなさんにわかってほしかったのと、農村の景観再生という課題について、一石を投じたかったからです。

他力本願に頼らず、住民の力でまずは、地域の活性化に取り組んでいきたいと考えています。今年度は、竹の伐採だけでなく、はぶ茶や唐辛子などの栽培、製造、販売に取り組みます。

商品化して、金持テラスひの等で販売する計画ですので、是非ご興味くださいますようお願いいたします。

(記・諏訪自治会長)

## あとがき

町民の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

3月定例会、会期中から新型コロナウイルスの問題で日本全体が大変な事になりました。

鳥取県内においても、感染者が出ました。これから先どうなるかわかりません。

町民の皆さんにおかれましては、三つの密(密閉・密集・密接)を避け、自分の体を守って下さい。

最後に、令和2年度の予算も決まり、町民のご意見をお聞きしながら、議会は政策提言に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

記 中原信男

議会広報常任委員会

委員長 金川 守仁

副委員長 梅林 敏彦

委員 佐々木 求

委員 中原 信男

委員 松尾 信孝

委員 中山 法貴

